

北九州市 子ども・子育て支援に関する市民アンケート 【就学前児童用A】

アンケート調査へのご協力のお願い

北九州市では、市民の皆様のご理解とご協力を得ながら、子育て支援のための施策を進めています。このアンケートは、平成27年度以降の本市の子育て支援等に関する計画策定の参考とするため実施するものです。

次のページに、「子ども・子育て支援法に基づく新しい制度の考え方とはどのようなものか」「このアンケートがどのように子育て支援施策に生かされるのか」などについて説明しています。本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、このアンケート調査は、平成25年9月20日現在の住民基本台帳から、平成25年4月1日時点で、0歳から5歳の方を無作為に5,000人抽出し、その方の保護者の方にご協力をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、本市や国などの子ども・子育て支援施策の検討にのみ利用するものであり、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

本調査に関することや、ご不明な点についてのお問合せは、下記までお願いいたします。

調査票のご記入が済みましたら、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月31日までに投函くださいますようお願いいたします。

各区の親子ふれあい
ルーム(※)でも調査票の
記入ができます。

この調査票を持って、
お近くのルームにお越しください。

(※) 各区役所(又は近接した公共施設)に
設置されています。



《お問い合わせ先》

北九州市 子ども家庭局 子ども家庭政策課

北九州市小倉北区城内1番1号

電話 093-582-2550

FAX 093-582-0070

回答するに当たってお読みください

北九州市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとしています（平成27年度から実施予定）。

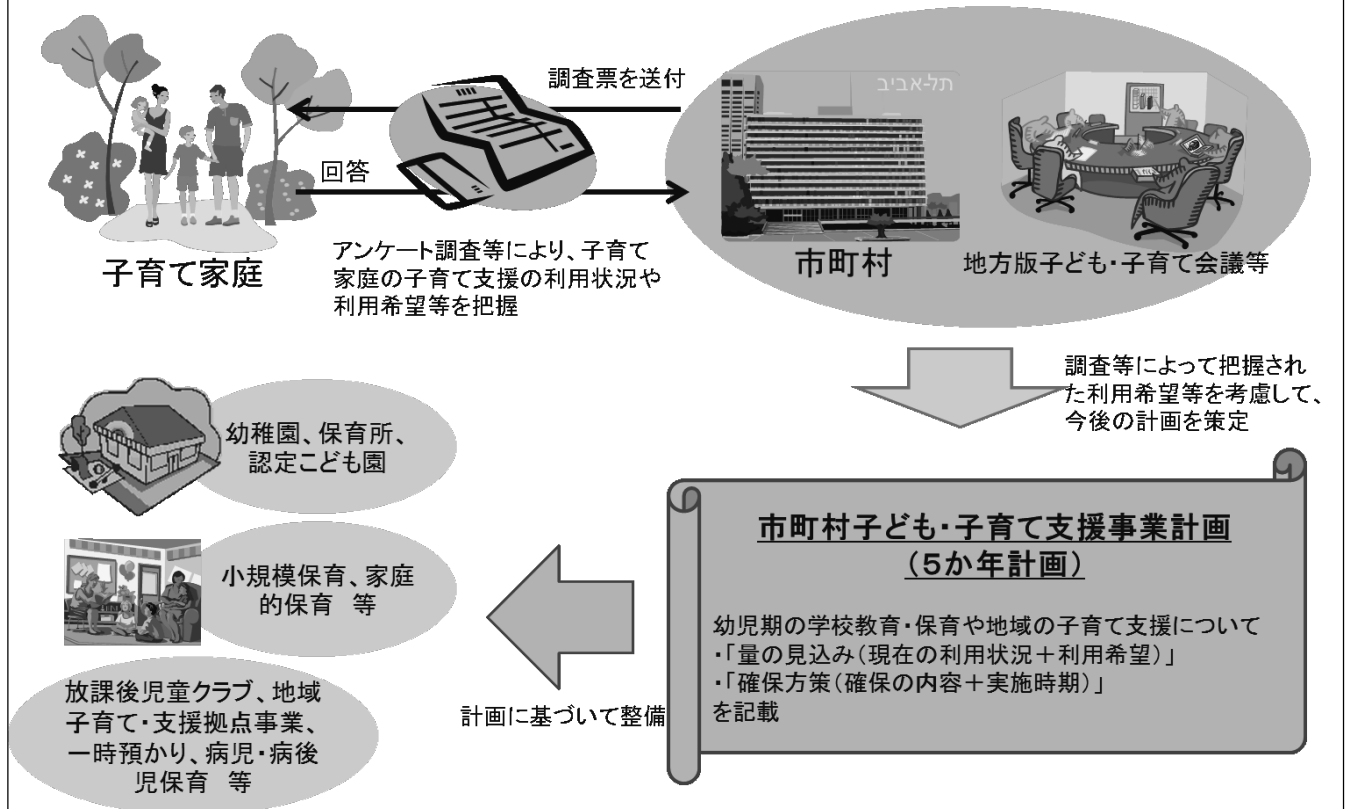
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を北九州市が算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいても構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。

- ・ 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

ご記入にあたってのお願い

- 1 アンケートには、あて名のお子さんの保護者の方がご記入下さい。
- 2 設問によってご回答いただく方が限られていたり、お選びいただく数が異なったりしますので、ことわり書きに従ってください。また、「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて、平成25年10月31日までにご投函ください。

<北九州市> 子ども・子育て支援に関する市民アンケート（就学前児童用A）

1. お住まいの地域についてうかがいます

問1 お住まいの区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 門司区 | 2. 小倉北区 | 3. 小倉南区 | 4. 若松区 |
| 5. 八幡東区 | 6. 八幡西区 | 7. 戸畑区 | |

2. 宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）

平成 年 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。また、すべてのお子さん（宛名のお子さんを含む）について、平成25年4月1日現在の年齢をご記入ください。お子さんが7人以上いらっしゃる場合は欄外にお書きください。

人 第1子（ ）歳 第2子（ ）歳 第3子（ ）歳
第4子（ ）歳 第5子（ ）歳 第6子（ ）歳

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-----------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ ） |
|-------|-------|-----------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|-----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他（ ） |
|----------|---------|---------|----------|-----------|

4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

宛名のお子さんの(1)は母親について、(2)は父親についてお答えください。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒問12(2)へ

(1) -1 問12(1)で「1または2」に○をつけた方にうかがいます。就労形態は次のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | | | |
|---------|------------|-------------------|--------|
| 1. 自営業主 | 2. 会社などの役員 | 3. 自営業の手伝い、自宅での内職 | |
| 4. 正社員 | 5. 派遣社員 | 6. 契約社員・嘱託 | 7. その他 |

(1) -2 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。どのような職種ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 事務の仕事（一般事務員など） | 2. 販売の仕事（小売店主、店員など） |
| 3. サービスの仕事（調理人、美容師、接客など） | 4. 技能工（職人など）・工場などの現場作業 |
| 5. 専門的・技術的な仕事（医師、教師など） | 6. 運輸・通信の仕事（ドライバーなど） |
| 7. 保安の仕事（警察官、消防士、警備員など） | 8. 管理的な仕事（会社役員、管理職など） |
| 9. 農林漁業の仕事 | 10. その他（ ） |

(1) -3 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。お勤めの会社の従業員規模は、どの範囲ですか（自営業を含む）。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちに最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 1人~4人 | 2. 5人~9人 | 3. 10人~29人 |
| 4. 30人~99人 | 5. 100人~299人 | 6. 300人~999人 |
| 7. 1000人以上 | 8. わからない | |

(1) -4 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをした時や、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見る人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない
5. 職場の理解が得られない
6. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
7. 子どもの面倒などをみてくれる保育所などがみつからない
8. 子どもと接する時間が少ない
9. その他 ()

(1) -5 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんの母親の年収について、口内に具体的な数字でお答えください。(数字は一桁に一字。収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください)

昨年1年間で 万円くらい

(1) -6 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり 日 1日当たり 時間

(1) -7 問12(1)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|---------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない | } ⇒問15へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | |
| 6. これまで就労したことがない | |

(2)-1 問12(2)で「1または2」に○をつけた方にうかがいます。就労形態は次のどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちで最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | | | |
|---------|------------|-------------------|--------|
| 1. 自営業主 | 2. 会社などの役員 | 3. 自営業の手伝い、自宅での内職 | |
| 4. 正社員 | 5. 派遣社員 | 6. 契約社員・嘱託 | 7. その他 |

(2)-2 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。どのような職種ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちで最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 事務の仕事（一般事務員など） | 2. 販売の仕事（小売店主、店員など） |
| 3. サービスの仕事（調理人、美容師、接客など） | 4. 技能工（職人など）・工場などの現場作業 |
| 5. 専門的・技術的な仕事（医師、教師など） | 6. 運輸・通信の仕事（ドライバーなど） |
| 7. 保安の仕事（警察官、消防士、警備員など） | 8. 管理的な仕事（会社役員、管理職など） |
| 9. 農林漁業の仕事 | 10. その他（ ） |

(2)-3 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。お勤めの会社の従業員規模は、どの範囲ですか（自営業を含む）。当てはまる番号1つに○をつけてください。なお、複数の勤務先で就労している場合は、週のうちで最も就労時間が長いもの1つについてお答えください。

- | | | |
|------------|--------------|--------------|
| 1. 1人~4人 | 2. 5人~9人 | 3. 10人~29人 |
| 4. 30人~99人 | 5. 100人~299人 | 6. 300人~999人 |
| 7. 1000人以上 | 8. わからない | |

(2) -4 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。仕事と子育てを両立させる上で大変だと感じることは何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 急な残業が入ってしまう
2. 自分が病気・けがをしたときや、子どもが急に病気になった時に代わりに面倒を見る人がいない
3. 家族の理解が得られない
4. 職場で、仕事と家庭の両立支援制度が利用できない
5. 職場の理解が得られない
6. 子どもの他に面倒をみななければならない人がいる
7. 子どもの面倒などをみてくれる保育所などがみつからない
8. 子どもと接する時間が少ない
9. その他 ()

(2) -5 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんの父親の年収について、□内に具体的な数字でお答えください。(数字は一桁に一字。収入がなかった場合は、「0」万円とご記入ください)

昨年1年間で □ □ □ □ 万円くらい

(2) -6 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) -7 問12(2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

問 13 問 12 の (1) または (2) で「1～4」(就労している) に○をつけた方にうかがいます。平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日の間に転職しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。なお、複数回、転職された場合は、直近の転職の状況についてお答えください。

(1) 母親

1. 転職していない
2. フルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事からフルタイムの仕事に転職した
3. フルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事からパート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) に転職した
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) からフルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事に転職した
5. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) からパート・アルバイト等に転職した

(2) 父親

1. 転職していない
2. フルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事からフルタイムの仕事に転職した
3. フルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事からパート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) に転職した
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) からフルタイム (1 週 5 日程度、1 日 8 時間程度の就労) の仕事に転職した
5. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) からパート・アルバイト等に転職した

問 14 問 12 の (1) または (2) で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 15 へお進みください。フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等 (「フルタイム」以外) をやめて子育てや家事に専念したい

問 15 問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 16 へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|--|
| ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) |
| → 1 週当たり <input type="text"/> 日 1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)
 2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったときに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|--|
| ア. フルタイム (1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労) |
| イ. パートタイム、アルバイト等 (「ア」以外) |
| → 1 週当たり <input type="text"/> 日 1 日当たり <input type="text"/> <input type="text"/> 時間 |

5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 16-1 に示した事業が含まれます。

問 16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問 16-1 へ 2. 利用していない ⇒ 問 16-5 へ

問 16-1 問 16-1～問 16-4 は、問 16 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(保育者の家庭等で子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. その他の認可外の保育施設 | 8. ほっと子育てふれあいセンター
(地域住民が子どもを預かる事業) |

問 16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。（数字は一桁に一字）

(1) 現在

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

問 16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 北九州市内 | 2. 北九州市外 |
|----------|----------|

問 16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している |
| 3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である |
| 4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している |
| 5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある |
| 6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である |
| 7. その他（) |

問 16-5 問 16で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1.（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない |
| 2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="checkbox"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている） |
| 9. その他（) |

問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. その他の認可外の保育施設
9. ほっと子育てふれあいセンター (地域住民が子どもを預かる事業)	10. その他 ()

問 17-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 北九州市内	2. 北九州市外
----------	----------

6. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます

問 18 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、本市では「親子ふれあいルーム」「地域子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、利用している場合は、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字）

1. 親子ふれあいルーム（区役所〔市内 7 箇所〕にあり、気軽に乳幼児を持つ親子が集える場）

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. 地域子育て支援センター（保育所ほか〔市内 8 箇所〕で、保育士が子育て家庭や育児サークルへの相談・支援を行う場）

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

3. 利用していない

問 19 問 18 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 20 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑳の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後 利用したい
①母親学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②市民センターなどでの育児相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④認可保育所や幼稚園の子育て支援事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤子ども・家庭相談コーナー (区役所の保健福祉課にある子育ての総合相談窓口)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥児童館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦子育てふれあい交流プラザ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子どもの館	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨親子ふれあいルーム(※1)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩地域子育て支援センター(※2)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪子育て支援サロン“ぴあちえーれ”	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫赤ちゃんの駅	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬わらべの日	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭子育てマップ北九州 (子育てに関する最新情報を提供するホームページ)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮北九州市こそだて情報(※3)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑯Eメール配信サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑰ほっと子育てふれあいセンター(※4)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑱ハローベビーサポート事業(※5)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑲不妊専門相談ダイヤル	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑳妊産婦、乳幼児の家庭訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
㉑マザーズハローワーク	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※1 親子ふれあいルーム：区レベルでは区役所または近接した公共施設に、地域レベルでは10箇所の児童館（風師、中島、新政町、葛原、徳力、高須、槻田、楠橋、小嶺、夜宮）に設置している。

※2 地域子育て支援センター：市内8箇所にあり、主に保育所に併設されている。（各区1箇所、小倉南区のみ2箇所）

※3 北九州市こそだて情報：子育て支援に関する様々なサービス、制度、施策の情報を一冊にまとめた情報誌

※4 ほっと子育てふれあいセンター：地域で子育ての援助を行ないたい者と、子育ての援助を受けたい者を会員とする相互援助組織。保育施設の開始前や終了後、急な残業などの際に子どもを預り、子育て家庭を支える事業（対象年齢：生後3ヶ月～小学6年生）。

※5 ハローベビーサポート事業：妊娠や出産後の子育てについての心配に、産婦人科、小児科、精神科、心療内科の医師や区役所の保健師が相談に応じる。

7. 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問 21 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号 1 つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯をご記入ください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない	}→	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

（2）日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	}→	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

問 21-1 問 21 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他（ ）	

問 22 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}→	利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			

問 22-1 問 22 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他（ ）	

8. 宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます（平日の教育・保育を利用する方のみ）

問 23 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で 1 に○をつけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 24 にお進みください。この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。当てはまる記号 1 つに○をつけてください。

1. あった ⇒ 問 23-1 へ 2. なかった ⇒ 問 24 へ

問 23-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一桁に一字）

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ほっと子育てふれあいセンターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問 23-2 問 23-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても口内に数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ……………▶ 日 ……………▶ 問 23-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ……………▶ 問 23-4 へ

10. 宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

※放課後児童クラブ…地域によって学童保育などと呼ばれており、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。本市では、低学年や留守家庭に限らず、希望するお子さんが、利用できるようになっています。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
	→	下校時から	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分まで
6. ほっと子育てふれあいセンター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
7. その他（市民センター、公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※ 児童館にある放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を口内に数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。※だいが先のことになります。現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
	→	下校時から	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分まで
6. ほっと子育てふれあいセンター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
7. その他（市民センター、公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※ 児童館にある放課後児童クラブの利用を希望する場合は「5.」に回答

問 29 問 27 または問 28 で「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない→	利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分まで
--	--------	--

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない→	利用したい時間帯 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分から <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 分まで
--	--------	--

問31-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 31-2 問 31 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問 32 へお進みください。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

(2) 父親

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した | |

問 31-3 問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか1つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 31-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> ヶ月
---------	---	----	---

問 31-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。口内に数字でご記入ください。(数字は一桁に一字)

(1) 母親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

(2) 父親

<input type="text"/>	歳	<input type="text"/>	<input type="text"/>	ヶ月
----------------------	---	----------------------	----------------------	----

問 31-6 問 31-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。希望の時期に職場復帰しなかった理由についてお答えください。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

②父親

1. 希望する保育所に入るため	2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()	

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()	

②父親

1. 希望する保育所に入れなかったため	2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため	4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	
6. その他 ()	

問 31-9 問 31-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	2. 1歳になる前に復帰したい
----------------------	-----------------

問 32 北九州市の子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

満足度が低い	←—————→	満足度が高い		
1	2	3	4	5

問 33 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

